

めだかの学校だより

平成13年2月1日
第31号
学舎：いなさ自然休養村
くつみくさ
事務局：引佐郡引佐町
東久留女木 472-111
TEL053-545-0381

校長訓話

第三十一回校長 加藤 修一

地球温暖化と大気汚染で、毎年九州とほぼ同面積の土地が砂漠化している。さらに人手によって進む環境破壊。「中国の10億人の人が皆、自動車に乗ったら地球は大へんなことになる」と言っていた先進国の数々が企業エゴで、次々とこぞって中国に自動車工場を建設する……人間は行くつく所まで行って痛いめに合わないとかかわない動物なのでしょうか。それとも、エゴが優先する動物なのでしょうか。

21世紀が明けました。短い人生です。先行き不安な事ばかり思っているよりも、今、できることをすぐ実行し、たまには自分にとって人生の意義を考えてみることも大切です。

さて、コピーライターという仕事を長年してくと、人が共感したり、触発される言葉の最大公約数が見えてきます。主に次の四つ



の系統です。

- 「夢」「ロマン」
いつでも夢を持ち、夢をふくらませ、夢実現に向かっていくからこそ、毎日が生き生きしていられるんですね。

- 「自分らしさ発見」「変わる」
本当の自分を見つけない。認められたい。自分の魅力を最大限に発揮したい。発揮できるパートナーにめぐり会いたい。現状を打破する変身願望も、ヤル気と若さがあればこそ、ですね。

- 「安らぎ」「ゆとり」「ひろがり」
体にも心にも経済的にも、豊かさを求めるのは人の常でしょう。

- 「とっておき」「華麗」
人は退屈さをきらう動物でしょう。時に脱日常性を体験したり、ぜいたくを味わいたいと思うのでしょうか。

以上の四つの柱を欠かさないようにして、会社案内、お店の営業パンフレット、商品コマニシヤル等を考えれば、あなたもベシツクなコピーライターになれる。

では、これに基づいて「めだかの学校」の20秒ラジオCM(オーディオブックス編)を書いてみましょうか。

『夢の実現に向かっていっしょにロマンふくらませてみませんか。新たな自分らしさを発見したり、発表できる、ひろがりある生徒(先生)集団です。あなたのとっておきの話、ぜひ聞かせてください……引佐町・めだかの学校』

21世紀の最初の「めだかの学校」です。「価値ある時間」を、ぜひ、今回も楽しく共有しましょう。



めだかの学校伝言板

——第31回めだかの学校を開校するので出席しなさい。開校日／平成13年3月2日(金)6:20PMより——

校長／加藤修一
教頭／夏目美之
用務員／伊達公一
給食係／斉藤いつ子・橋都秀子・今村純子
山崎敏明・村木謙次・松本泰榮
水村春江・関京子・野村徳子
伊達公一・渡辺ミツ子(チーフ)

<学舎>静岡県引佐郡引佐町奥山1737-286
いなさ自然休養村「くつみくさ」内
TEL 053-543-0321 (開校日のみ)

受付／寺田悦子・藤田潤一・本田量子

<時間割>

1時限目 国語「儲かりまっか、上方人情話」
村松達雄先生

2時限目 図工「愛を語るドル ムハンチックライン」
野村徳子先生

3時限目 保健体育「チンドンでマタニティー講座」
田邊哲先生

班長／班をまとめる班長は当日座についたところで決める

めだかの動き

泳ぎ回るめだかたち

21世紀への新たな旅立ち― 「めだかの学校」の建学の精神は、『あつけ らん」とした楽天的な挑戦心』 建学のころ

一、われわれめだかはおもしろい人の群れである。みんなど「お遊戯」いや有意義するための意志を持ってればめだかの資格は保たれる。めだかの学校はそのおもしろい人たちによって建てられた。

一、そうつとぞいてみて「あらん」というのは好奇心と遊び心、そして挑戦心が行動につながることを指している。それが時には先生になり、時には生徒になるという所以である。

一、のんきな顔をして、しなやかに、まろやかに、けれどまたたかに振る舞う生徒と先生の出会いがこの学校のモットーである。

一、そうした行動の中から「もう一人の私」も「一人のあなた」の発掘を目指し、共に学び喜びを享受しながら、人生を楽しくやっつけていこうということがめだかの学校の建学のころである。

基本に流れる精神

一、生徒も先生も上下関係を意識しないので、互いの人格や技量を尊敬し合うことが基本に流れるめだかの学校の精神である。そのためにはあつけらんとした楽天的なプラス志向の校風が漂っていることが肝要である。

一、この学校は社会教育的な目的をもつばかりでなく、究極的には最も質の高い最も安上がりな社会福祉施策であるといえる。おもしろい人間ならではの生きざまや文化をつくるという目的があり、これは人づくり、まちづくりそのものである。

一、生徒も先生も講座を維持するためには、まずアンテナを高く掲げることにより、互いを受容の醍醐味を獲得することにある。そして相手を着め讃える精神を持つことが大切である。それはやがて自分にも先生、生徒のめぐり合わせがあるのだから。

運営の方針

一、市場原理は常に働いている。生徒及び先生は真に価値あるもののみ残るといふ厳しい

鉄則の中にある。つまり、「ちやらんぼらん」や「おちやらまかせ」は許されない。まさしく「世のため、人のため」となるものは育てていこうという精神があつてこそこのめだかの学校の存在感があるのである。

一、だれが生徒か先生か生徒になるにも、まず自分の申告が基本である。但し、生徒になるには先輩生徒2名以上の推薦がなければならぬ。これは「校則」にうたわれている。

一、めだかの学校は義務教育ではない。故に6年、3年などという学制はない。1年で、共育」期間は終る。生徒を継続したいと思う者は年度終了と同時に入学届を提出してその資格を得る。入学とどけなき場合は生徒の資格は自然消滅し、名簿より削除される。一、全ての生徒のお待ちは何となくいつても給食の時間であろう。ノミネーションをいかになく発揮して、論議風発、侃々諤々（かかんかんがくがく）の楽しさを享受できる。但し、無礼儀は許されない。

一、最後に、建学のころに惚れて入校した生徒は人や自然の心を大切にすよき人間たらんと自覚すべきである。そして大きな声ではいえないが、だれに言うともなく「いい人さだなあ、ありがとう」と言えるようになる（運営方針の一部略）

「はだしの小作人、選挙へ出る」

平成13年1月14日（日）大須賀町議選の投票日。私の応援者、仲間達十数人が我が家の狭い居間でコタツに足を突っ込んで開票を待たす。「何とかかゝるんじやないかなあ？」「寒い中頑張つたでなあ？」運動期間中の苦勞話、こぼれ話に花が咲き、期待と不安の入り交じった時を過ごす。携帯電話の着信音、開票所にいる仲間からの連絡だ。各候補者すでに400票近く、私はまだ200票。「さびしいなあ」「いや、まだわからん」「口数が減り始める。午後十時過ぎ、メール届く。「残念」の二文字が浮かぶ。14名定員に17人が立候補。16番目253票。こうして私の初めての選挙は終わった。

遠州横須賀、古之の城下町。祭りとお防、選挙の時だけは元気があつた。自分はその町をフィールドにこの十数年間、イベント、PRなどの活動にたずさわってきた。その間に、町の片隅で一生懸命頑張っている人たちが、また声にならない声を実際に聞き取ってきた。「どうしてこういう人達の姿、声が町政に届

かないんだらう？」そんな疑問が始まりだつた。お金をかけ、地域の人を総動員しての地縁、血縁のしがらみ選挙。こうした中で選ばれた議員では町民の本當の声を届けられずが「よしっ！今までの選挙を変えてやろう。そんな思いで立候補を決意した。とにかくお金は使わない。ポスター、ハガキは手書きにしよう。スタッフは本場のボランティア、出れる時にやれる事だけお願いする。騒がしいだけの選挙カーはやめ、ハンドマイクで自分の信念を、日頃の活動を聞いてもらう。周りの人達の心配をよそに告示日を迎え、普段ののまま町へ飛び出して行った。そこで自分待っていたものは、それは狭い町に十数人の選挙カーがひしめきあひ、大音量での候補者の名前、お願いしますの連呼。ハンドマイクの音はかき消され、その存在すらPRできない有様。「しまった」戦術の稚拙さ、甘さの思い知るが今さらあとには遅くない。寒風の中、町内の百ヶ所以上での街頭演説はしたのか！「お叱りの声が届く。一方で「話を聞いた。頑張れ！」励ましの声も。そして結果

自分流で戦い抜いた5日間、今までの当たり前前に新しい形を持ち込む事の大変さをこの身で感じた。誰も踏みだした事のない所への初めの一歩は本當に勇気がいるし、パワーも必要だ。でも誰かがやってみなければ（遠州横須賀にまた静けさが戻ってきた）（続）
（遠州横須賀・鈴木 武史）

室内楽を聴くメダカ

21世紀の幕開けに、クラシック音楽を聴く、室内楽のコンサートが新春の浜岡町朝比奈で開かれ、多くのメダカが素晴らしい音楽を聴きました。鈴木正土さんや溝口久さんたちのネットワーキングでお付き合いを頂いている神奈川県川尻に勤める砂村さんの奥様でチェロ奏者の高橋よしこのさんをリーダーにした女性室内楽四重奏であった。

チェロとピアノが一人ずつに、バイオリンが二人で、いずれの奏者も著名な音楽学校で学びヨーロッパ留学の経験を持つ方々である。砂村さんと奥様は、一人でも多くの人に音楽を聴いてもらい好きになつてもらおうと、音楽家の友人とともに休日を利用して全国各地に出かけている。静岡県でも、大須賀町の「赤ずきんちゃん」のイチゴ摘み村、豊岡村敷地「四季路館」、引佐町寺野の伊藤弥助さんのお宅などでも、ミニコンサートを開いてくれる。ログハウズビルダーの白旗さんの所有する二階のホールは事前に十分暖められていて、弦楽器の音が柔らかくやさしく響きわたる。一流奏者の音を一層心地よく暖かなものにしてくれた。こんなに素晴らしい音楽が、すぐ近くで聴けることをとてとても幸せに思つた。モーツァルトやハイドン、バッハのこれぞ室内楽といった楽曲が次々に演奏され、バッハのG線上のアリアが始まったときには、今日生きていて、ここにいてこの音楽を聴くことが出来てほんとうに良かったと思つた。クラシックに続いて、分かん易く各楽器の特徴や違いの説明があり、デイズニー映画のテーマ音楽などのどこかで聴いたことがある曲も演奏され、子供達から大人までたっぷりと優れた室内楽を聴かして頂いた。そして、音楽会の後は、土地の名物を使った料理に地酒やワインの大交流会があり、聴衆同士や演奏家との和やかな懇談が夜遅くまで続いた。室内楽と蕎麦などとは妙な取り合わせであるが、溝口さんと私も例によってまたザルを出したのである。

このコンサートは、中島さんのところの浜岡町「車座の会」、竹内さんや深谷さんに武ちゃんほかの大須賀町「遠州横須賀倶楽部」に所属する二〇歳代の若い人たちが主体に、遠州あつた会」というネットワーキングが結成され実行された。浜岡、大東、大須賀に磐田などに住む若者が、入念な準備と行き届いたおもてなしをしてきて、コンサートと交流は大成功であった。豊かな経験を持つまちづくりの戦士に加えて、まじめで元気があつた若者が大勢いる二十一世紀の遠州は、ますます面白くなりそうである。

（二なんでもあり農園「小作人の松」）

J・H・S 静西支部のこと

ジャパン・ハープ・ソサエティ（昭和59年8月2日発足したハープ愛好者の会）の支部のことで、実は以前から静岡支部をとの要請になかなか動けず、この程ようやく静岡支部として39名で発足しました。

私とハープの出会いには昭和50年末、当時農村生活環境整備の仕事の中で、畜産農家周辺に後から居住した人達や通る人の、「汚い、臭い」という声から守るため、せめて畜産周辺

に植栽植栽しなかった「ラベンダー」「ローズマリー」「セージ」等々の鉢を入手してきたのが始まりです。農試の同僚から「何も東京からそんな流行もの持ってこなくていい」と言われたことが、今ではどこでもあつたし、知らない人はいません。以来月一回開かれる定例会(有楽町)へも時々出掛けていくと、そこには専門家をはじめ学者、メーカー研究者、一般人とさまざまな人がいて、和やかに親しく勉強会をするのです。そこで知り合った北海道富田ファームの富田忠雄氏には「昨年秋、豊田町に来ていただきました。」

世間は今、環境汚染、自然破壊という深刻な問題をかかえています。自然界の動植物の知恵や、農作物をはじめハーブ達植物も持っている自然の力を知って環境との共生や、健康な生活を推進していくための手がかりを勉強していきたいと思つています。ハーブがもっているそれぞれの精油成分を正しく知って、アロマセラピー(芳香療法)・ホーティカルチャーセラピー(園芸療法)等美容や健康からは正しい知識が必要です。ハーブの歴史からみても宗教、祭事、食品保存、医薬、美容、浴剤、室内香、染色、園芸、料理、ハーブティとその利用は限りなく面白い。同じ目的の仲間達とその知識、技術を学んだり交流できる最寄り会です。また月一回の定例会(東京)に行けば全国の仲間と逢えるし、年一回フランスや各国ツアーにも参加できる楽しい会です。私は燃えています。(磐田市・今村純子生徒)

■第14回地域づくり団体全国研修交流会高知大会に花井孝、鈴木武史メダカ参加

高知市で1月26(金)・27(土)の2日間にわたって開催される全国研修交流会高知大会に2人のメダカが参加した。実際にはまだ開催されていないので、楽しいお話は次回に回して、簡単に内容だけをお知らせします。26日13時開会から13時30分全体会「あなたの考える地域づくりって何?」15時分科会「高知の元気がある。鈴木メダカは9分科会「高知の元気は『土佐の伝承』神・人・遊』から!」十時して「何でも聞いて!」に参加。担当は「こうち元気者交流会」...18時30分全体交流会。20時からは夜なべ談義。27日(土)9時30分全体ディスカッションタイム「あなたにとつての地域づくり」答えは見

つかりましたか?」11時閉会。今回の開催テーマは「タノシムチカラ」(地域づくり)って何で「タノシムチカラ」を「地域づくり」にしようか?それは、高知県の元気者たちと会つてきます。めだかの学校もそうだが、楽しんでこそ元気がでる。大いに楽しんで、高知の元気者をひっぱりてきます。なんたって、楽しみは「ひとです」。

なお、全国大会には、第12回宮崎県には鈴木武史、第13回長崎県には秋田県奈良努のメダカが参加しては秋田県奈良努のメダカがメダカに代理をお願いした。

■21世紀 ゆめまる “こと新年会”

「東栄町ってどんな町?」三遠南信「ひと」ネットワークゆめまるの「21世紀」ゆめまる「こと新年会」が、2月24日(土)・25日(日)の2日間、愛知県北設楽郡東栄町中設楽の千代姫で行われる。昨年9月に、第2回「ゆめまること語ろうかい」が開催されたが、地域のみなさんとも交流を深めようとして、今回の企画となった。10時から東栄町内をまわり、13時から開会式、13時30分分科会①商店街の元気って何なんだ?②誰かが住みたくなるまちとはどんなまち?③恐くないよ高齢化率、高齢化率って何者だ?④その他です。16時30分ちよつとだけ結ぼう!分科会。17時30分夕食までちよつとだけ。18時お姫様の手づくり夕食と大新年交流会。21時夜なべ談義。25日起床。8時朝食。9時全体会「元気だぜ!私たちの町東栄町。言いたい放題」11時少しはまとめて提言にしたいね。12時朝食。13時ちよつとだけ。交流会のみ三千元。参加費五百円。

申込み・お問い合わせは・浜松市大瀬町エヌビルネット(内053・435・3335三遠南信)ひとネットワークゆめまる事務局 照井泰子

■とびつづけた航空業界から降りて、新たな旅立ちへ

長く乗りつづけていた飛行機から降りて、生まれ故郷の湖西市へ帰ってきました。「やっぱふるさとはいいですね。同級生の加茂光廣メダカや、「めだかの学校」のご縁もあって4月からSBS学園浜松と故郷の湖西市で、合

気道」と「和服の着付け」を教えることになりました。合気道は「動く禅」と呼ばれるように、相手を敵と見ずに、相手と和し、自然と和し、宇宙生命と一体となる、21世紀にピッタリの武道です。和服は日本の大切な伝統文化の一つです。めだかの学校へ着物を着て来られる関京子さん、森下幸子さん、本場に素敵です。

あなたも健康と美容に挑戦してみませんか? 私も新しい道へとび出してしまいいました。(湖西市・寺田悦子メダカ)

■2001年は、蒲原町が元気だぞ!

新しい世紀がはじまりました。2001年、静岡県にゆかりの深い東海道ができて400年の年でもあります。蒲原町でも「東海道400年祭」の拠点イベント「夢の宿場町」が、暑い盛り(8月25日(土)・26日(日))の2日間におわつて蒲原宿内を会場に実施されます。内容は、行燈(あんどん)などで宿場町の風情を演出する「江戸宿場町風情」、お茶や江戸御膳など飲食を提供する「いづく処」(江戸うまいもの横丁)、大正時代の擬洋風の建築物で国の登録有形文化財でもある「旧五十嵐歯科医院」を会場におこなわれる「竹久夢二浪漫展」(本物を展示します)、幻の伝統工芸を復元した「蒲原古代塗りの世界、歴史の建造物である住宅などを開放して、建物と各家に伝わるさまざまなものをみせていただく「みせの間ギヤラリー」、蒲原に古くから伝わる塩づくりの実演と資料展示をおこなう「塩づくり展」など、たくさん催しが計画されています。住民主導、というにはちよつと制約も多かったのですが、携わる人たちは、熱心に、楽しそうに準備をすすめています。

私自身も「竹久夢二浪漫展」と「みせの間ギヤラリー」の2つの催しに関わつていて、ことしも忙しく町のなかで泳ぎまわることになりそうです。

ライフワーク?である旧五十嵐歯科医院も8月のオープンを控え、活用のメニューづくりが急ピッチです。従来の公共施設を超えたユニークな活用と運営を住民と行政の協働で実現させていきたいと思つています。七つの海にまで泳ぎだしている元気めだかのみなさん!ぜひ、活用のアイデアをお寄せください。待つてます!

(蒲原町・片瀬・信江)

メダカ春秋

二十一世紀の事始め・私履

「大体ねえ来年からとか、その内にとかっていうのは逃げなんだよ。思い立つたらその時から始めなさい。私の年賀状の住所録をパソコンに入力しながら、どこかで聴いたようなセリフで息子はちよつと生意気でした。

その数日後、私の二十一世紀は幕が開きました。今年(2001年)は巳年。私の年です。誕生日が来れば堂々たる還暦。古からの習わし通りの赤いチャンチャンコならぬ、真っ赤なセーターは元日におろしてしまいました。その日を迎える頃には、もうくたびれてしまっているかもしれせん。職業病というべきか、つい記念日を作りたがる性癖。さてと思いがねて折もおり、友人のM氏が講師となり「脳ミソ3S研修会」なる勉強会を豊岡村で開講するので、と誘って頂きました。意欲的な若い男性が多く、一月五ヶ月まで月二回。それもパソコンを駆使しての授業らしい。キーボードも触つた事のないオバサンが混じつたら、不安で萎えそうなお好奇心をかきたてながら、一大決心で参加させて頂くことにしました。一月十二日夕間の天竜川堤防を走り、豊岡村福祉センターに到着しました。3Sの意味は整理、整頓、清潔(躰)とのことで、自分の頭の中の意識と記憶を明らかにする事により、心(感情)が照合される。結果として心構えの強化につながるという解説、そのためには頭の中の漠然とした「思い」を列挙して、グルーピングして「ア、私は資料と称する書籍や書類の山に埋まりそうな自分の仕事机とことほど左様な自分の脳ミソを連想してゾッとしたから、埃をかぶつた無用のしがらみを整理して、情性に通じる安易な道は歩かない。新しい挑戦はやつぱりパソコンかな。夢の中にパソコンを自在に操る私がいいます。

三月八日は私のパソコン記念日!!

(浜松市・水村春江)

☆宇宙メダカの子孫、めぐりめぐって事務局のリンデ
ンパウムへ。平成6年7月9日から7月23日までの15
日間、宇宙飛行士の向井千秋さんと共にスペースシャ
トル・コロンビア号で宇宙を旅してきた4匹の宇宙メ
ダカ。認定書つきで、昨年12月26日より3匹が家で
泳いでいる。当時四国の人が譲り受け、大事に育てて
いると知人から聞き、「めだかの学校」でも、飼育・
増殖して子供たちに配ろうと連絡をとりあったとこ
ろ、飼育研修や一年間のエサなど諸々を含んで45万円
だという。「ゴリヤ、ダメだ！。地球メダカにしよう」
とした経緯がある。このメダカは、日本宇宙少年団の
子供たちが大事に飼育・増殖してきたその流れをくむ
メダカです。昨年の12月26日河津町の旅館「運龍の社」
長さんから4匹譲り受けたもので、家ではヒメメダカを
外で20匹ほど飼っているの外に置いたら、一匹は疲
れと寒さで凍死してしまつた。そんなこともあつて今
は暖炉の横の水鉢で3匹元気に泳いでいる。飼育・増
殖して、「宇宙メダカ認定書」をめだかの学校で発行
して、子供たちに配りたいものだ。

☆加茂光廣メダカ。草笛の広域ルーツを探しに1月23
日より2週間ほどネパールへ出かけた。ネパールは、
今は乾期で気温は20度から2度。茶の花が咲き乱れて
いるとのこと。草笛にとつての葉っぱは、照葉樹林が
あつて条件には良く、また照葉樹林のあるところ
はメダカがいる、というのでそれも確かめてくる。土
産話しが楽しそう。それにしてもニュージールランドへ
行く娘を、名古屋空港まで送っていったら、なんと加
茂光廣メダカとハツタリ。娘ともども送り出してきた。
☆田邊哲メダカ。今年はチンドンを使ってマタニティ
講座をやるうと思つている。」との年賀状が届いた。
マタニティってなんだ。それにしても面白そう。

☆鈴木武史メダカ。大須賀町議選に挑戦。みんなに迷
惑をかけずに、一人ハンドマイクをもって街頭演説。
寒風の中、二時間しゃべって二時間休む。地縁血縁で
固まつている中で新しい風を吹かす情熱。当選はでき
なかつたが、これぞメダカ精神。これぞうさまでした。

☆元「めだかの学校」の校長渡美登良男さんが1月25
日浜松ユネスコ協会から、教育・科学・文化の分野で
の功績のあつた人に贈られる浜松ユネスコ谷口賞を
贈られた。おめでとうござります。ガンや筋萎縮症と
いう難病と戦いながら入退院を繰り返されてる渡
美登良男メダカの元気な姿を新聞写真でみて感激し
てしまつた。

☆言い出しつべのバラさん再婚へ!? エツ? ホン
ト? 12月28日、豊岡村の元気村キッチン味里で結婚
式? 石野省三メダカが私と明美さんを迎えにくる。
入口のところでは原邦司メダカが白いネクタイを

持つている。会場から外へ出てくれという。
原メダカと森下幸子メダカが2人の前後につ
く。宴会場へ入れば、28人ほどのメダカが座つ
ている。「ハメラれた」と思つた時にはあとの
祭り。2人をダシにワイワイガヤガヤ。それ
にしても媒酌人のアイワイであるのだから
恐れ入る。この会「バラさん」に8年間もお世
話になつていいるから感謝の会をやるう」と急
に決まつたといふこと。4人の世話人が伊藤英
雄メダカの家を集まつて、なんだかんだかけま
めて、夜九時から十一時まで電話をかけたま
くつてした。喜ばれたり、「なんでもっと
早く決めなかつたつたんだ!」と叱られたり
す。時間を決めての電話。連絡がいかなかつ
た人には申し訳なかつた。とは幹事の弁。

◆地域の環境文化を考え実践する「仮称」あ
いらぶいなさ湖」の設立へ
事務局の近く「都田川」を堰き止めて造られ
た「あいらぶいなさ湖」がある。都田川は引佐
町洪川を源流として浜名湖へそそぐ一級河川
用かんがい用水、西遠地域広域上水道を目的
に20年ほど前につくられ、人造湖でありなが
ら今は周囲の山々の中につくからと溶け込ん
でいる。水面が上がつたことから地域を高原
的雰囲気にして、週末にはプラックバス
を釣る人も多く、12月から2月にかけてはカ
ワオサドリが羽根をやすめていた。又、平
成15年までに7億8千万円をかけて親水公園
事業が進められて、どこもそうだが、人
が集まるとゴミが散乱、家庭ゴミまで捨てら
れている有様。せつかくの景観も台なし。「こ
れではいけない、教育が必要だ」と石野省三
メダカと話して、地域の人たちが関わりある
人たちに呼びかけて「あいらぶいなさ湖の
会」をつくることにした。先ずは核となる人
材が必要だと、「溪流と川の生物」「野鳥と森
林」「棚田と写真」「教育とアウトドア」「NP
Oと事務」「自然と音楽」「デザインの関係と
力仕事」「口言とネットワーキング」、それぞ
れ特技のある8人を確保し、二月上旬に第一
回の会合を持つ。「いなさ湖」を核に、川の上
下流、山と森と川の生物との関わり、ゴミと
道徳など、自然との共生を目的に環境文化の
実践を目指す。私たちの周りには、地域の人
が多い。私も県の環境道場で学んだことをみん
なといっしょに楽しみなから「21世紀の地域
の財産づくり」をやつていこうと思つている。
自然と人は、私たちの財産。
(榎原幸雄メダカ)

◆事務局だより

寒中お見舞い申し上げます。
21世紀をどのようにお迎えになりま
したでしょうか。いつもと変わらぬ新年
だったかも知れませんが、新たな世紀
の初まりと思うとなんとなく心の高まり
を感じるの私だけでしょうか。
「めだかの学校」も8年、31回の開校日
を迎えます。なぜこのように継続でき
るのでしょうか。「建学のこころ」にあるよ
うに「好奇心と遊び心、そして挑戦心」
を自覚している人の集まりだからでしょ
うか。それとも「もう一人の私」「もう一
人のあなた発掘」とあるように、自己啓
発、自己実現の場であるためでしょうか。
いろいろあると思いますが、なんと
「ひと」と、あそこへ行けば面白い人
が集まつている「やあ」と思っています。
21世紀における「めだかの学校」の継続
は、ひとりひとりの生徒の「建学のこ
ころ」に則つた実践行動、21世紀への新た
なる挑戦心あればこそ、面白人の集合体
でありつづけることができます。これ
こそが継続力であると思えます。どうぞこ
れからもよろしく願ひいたします。
さて、31回は、1月17日に開かれた職
員会議により、従来の授業形態とするこ
とになりました。29回および30回は、期
の変わり目、世紀の変わり目であつたこ
とから、生徒ひとりひとりの夢を、多く
の生徒との対話の中で発露、自覚するこ
とをテーマとしてやってきました。でも、
一時限20分という短い時間的制約の中
で、「時には先生になり」自らの特技や思
いを述べることは大事なことです。「めだ
かの学校」の「基本に流れる精神」にあ
るように「生徒であつたり、先生になつ
たり」すること、生徒も先生も上下関

係を意識しないで、互いの人格や技
量を尊敬しあうことができるから
です。その21世紀最初の先生に指名
されたのは、村松達雄「国語」儲か
りまつか、上方人情話、野村徳子
「図工」愛を語るドール、メルヘ
ンチックライン、田邊哲「保健体
育」チンドンによるマタニティ講
座」です。
お待ちかねの給食の時間は、手巻
き寿司をメインに、新年会を兼ねた
豪華手づくり料理。「食べるだけ
は能がない。おしゃべりの時間も
しっかりとコミュニケーションが
とれるように班長さんをお願いす
ることにしよう。」「私がやりま
す!」という方は事務局までご連絡
下さい。出席の可否のハガキ(自己
負担)にその旨明記して下さい。開
校時に独断と偏見で決定させてい
たきます。では、3月2日、お会
いできるのを楽しみに……。
(事務局言い出しつべ榎原幸雄)

■8期の継続手続きを!

8期は12年9月1日から
13年8月31日までです。
継続生でまだ手続きがなされて
いない人は、申込書を同封いたしま
すので、継続手続きを至急済ませて
下さい。手続きをしないと、自動退
学となります。ご注意下さい。

■各地のたよりの掲載について

各地でいろいろの催事があると
思います。次回は発行日は、5月1
日ですので、4月20日までに事務局
又はエヌビーネット(企画室照井
泰子)あてFAXして下さい。
FAX 05343553630

| NO | 氏名 | 出欠 | テーマ |
|----|--------|----|------------------|
| 1 | 朝比奈 國雄 | X | 長寿の秘訣 |
| 2 | 天野 恵美子 | X | めだかはい目高 |
| 3 | 石野 省三 | O | 変化、そして変化 |
| 4 | 市川 祐一 | O | 「豊かさ」って何? |
| 5 | 市川 美鈴 | O | 旅行について(海外・国内・近場) |
| 6 | 伊藤 茂男 | O | 住みたくなる地域社会を築える |
| 7 | 伊藤 英雄 | O | 水資源 |
| 8 | 今村 純子 | O | 食への(農業)を考える |
| 9 | 大谷 一代 | O | 幸せってなんだらう? |
| 10 | 大谷 香代子 | O | “食”について |
| 11 | 大谷 洋介 | O | 生きがい |
| 12 | 落合 啓二 | X | 江戸伝説園芸 |
| 13 | 尾上 美智子 | O | 交流ネットワークで生まれたもの |
| 14 | 小野田 宗弘 | O | 残りの726時で何をしたらいいか |
| 15 | 階堂 隆夫 | X | 田舎の話、引佐郡を含め |
| 16 | 加藤 修一 | O | 浜名湖をきれいにするために |
| 17 | 金子 芳美 | O | 環境 |
| 18 | 加茂 光隆 | O | ソングライターのすすめ |
| 19 | 川島 安一 | O | 残りの人生 |
| 20 | 木村 智子 | X | |
| 21 | 金原 恵子 | X | 言葉(とぼ) |
| 22 | 久米 久乃利 | X | 子離れの時期は? |
| 23 | 久米 かよ子 | X | “心” |
| 24 | 小嶋 良之 | O | 私の21世紀 |
| 25 | 斉藤 昭 | O | よい夫婦とは |
| 26 | 榊原 幸雄 | O | 人として好きな人「嫌いな人」 |
| 27 | 榊原 淑友 | X | 健康とミネラル |
| 28 | 匂坂 玲子 | O | 毎日、一日を楽しく暮らす為には |
| 29 | 佐野 文子 | O | 幸福とは |
| 30 | 佐野 蓉子 | X | 食と健康と環境 |
| 31 | 佐原 剛 | O | 21世紀への夢 |
| 32 | 柴田 宏祐 | O | 21世紀の夢 |
| 33 | 杉本 浩 | X | どうでも映画 |
| 34 | 杉山 淳一 | O | 何故私は進歩出来ないの |
| 35 | 鈴木 旭 | O | 孫引き |
| 36 | 鈴木 一広 | O | 温故知新 |
| 37 | 鈴木 武史 | O | の (めだかの足跡?) |
| 38 | 鈴木 正子 | O | 進歩(しづ)の切り捨て |
| 39 | 鈴木 正士 | O | 今できることは何か |
| 40 | 鈴木 真弓 | O | 今何にドキドキしているかしら |
| 41 | 関木 計芳 | O | 21世紀の村づくり |
| 42 | 関 京子 | O | あなたは心が健康ですか |
| 43 | 高橋 俊光 | O | 田中康夫と石原謙太郎 |

平均寿命100歳はあたりまえ...
いつも目標を上げて高い目標を持って生きていね! 年と共にどうしても下向きがけんになって足元ばかり見ているので。
今や変化なくして世界観は語れない。難しいことだけれども。

旅行好きな人があつまつて今まで行ったことのある所で良かったところを言い合うことで、いっしょに行ったり楽しみたい。
特に麓山村地域にしほり課題を具体的にとりあげ問題解決をもさくする。

軽年、地下水位が下がり、ダム貯水量も減少中、水に困るのでは?
今、飽食時代とはいえ、海に向こうのものにはかり難っている。日本人の食へのはこれだ、いいの?
“これからは自分らしく生きるのが大事だ”とみんなが思う時代がくる。人々の幸せって何なのか考えてみたい。
ずっと昔から伝えられているそぼくおしいもの。作り(耕作)方から料理、器、ふんいきまで...

趣味とやりがい、人生を振り返って!
2004年国際園芸博覧会に向け準備中。300年の伝統園芸の紹介をしたいと思います。
人と人の出会いこそ生来の地域づくり。

忙しい毎日、何となく2001年が来てしまいいそうです。一体何をやって2001年をむかえればいいのでしょうか?
21世紀の田舎の発展を、夢がある事を考えて!!
昔どおりの自然な浜名湖、ハセが安心して住める浜名湖にするためにどうしたら...

化学的、物質的、人意的、とりま環境を一緒にしたいですね!!
21世紀は持つていくもの、をいかに上手に捨てるかに生活を楽しくもピンポイントがかかっている。
特にあまつて生きるのはやめよう。

地球にやさしくいらして本当はどんな暮らしなのかなあ。みんなはどう思っていますか? (残念ですが欠席です)
受け持つていく華道教室の忘年会と重なってしまいました。いよいよお師走です。皆さんによるし。

長男、長女と恵まれた。今はまだいいが、いつか子供に捨てられることか? 捨てられないように提案を!!
21世紀は心の時代!! 物の豊かさが必要ですが、心の豊かさもそれ以上に大切...

単なる目標とか生きがいとは違つて自分の21世紀をどうとらえるのかは個性がモノに出る面白いから。
生んでくれた親よりも長くお付き合いするのだから...このかけがえのない一生だから。
人には本能として好きなもの、嫌いなものがある。人としてあなたにとって好きな人「嫌いな人」とは...

生きているという事、命の循環、豊年エピソードが復活。
朱の事よりも、今日をどう過ごすかが、私のテーマなのでキバラス、ラコに生きるには...
Youは、何時、どこで、誰と、誰が、何を、どのように感じますか。(英語で書かれています)

どんなん変わったって日本、来世紀はどんな世紀になるのかな。
政治も世相も面白いことばかり、どのように夢をもつたらいいかレポート。
好きな映画、キライな映画、古い映画、最新作について語るうじやないか。

先日、東西合併後10年のベルリンの街をみて、翌々日同窓会で55歳の同期に会いました。私は?
情報社会到来、便利な反面、間違つた情報という落とし穴もある。正しい知識を自分の目で確かめよう。
素晴らしい日本のすべてを知る。

たまには酒をひねって...今まで何してきたの?
しんぼのまわり・心療・辛抱・習慣・借奉・神室。
思ったら実行。

新世紀の村づくりについて考えてみました。
子供も大人も心に響かせるものが多い。響かせる場として思いとこを探し、まかせんか。第一、子供を。
もうテーマは決まっていますと思いますが。

| | | | | |
|----|--------|---|------------------------|--|
| 44 | 藤森 久枝 | ○ | 樂觀的に生きる | どうせ一生過ごすなら、心をゴラアスの方向に向けて一杯楽しい事しようよ！！ |
| 45 | 伊達 公一 | ○ | 後世にキレた地球を | *給食当番楽しいです。 |
| 46 | 玉置 洋一 | ○ | 21世紀をどう生きるか | やはり「夢」をもって生きたい。 |
| 47 | 寺田 悦子 | × | 愛の邦(韓)で世界に平和を | 合気道の合気は真気であるという開祖のお言葉です。合気道を通して世界に平和を願っています。 |
| 48 | 照井 泰子 | ○ | 活かす | ひと、もの、とき、ところ |
| 49 | 徳増 兼弘 | ○ | 高齢社会 | 地域的サポート、高齢者のいきがい、ゆとりを。 |
| 50 | 中川 泰 | ○ | 山と海を結ぶ水の旅 | 水をテーマに流域連携を考える。 |
| 51 | 中嶋 豊 | ○ | ゆとりと雅もろ | 政治も経済もそして私たちの暮らしも20世紀は大騒ぎ、失われた大切なものたくさん。21世紀は足元みつけてゆくり行こう。 |
| 52 | 永田 茂 | × | モノの進歩はココロの退歩? | モノづくりは少々疲れています。 |
| 53 | 中村 明男 | × | 自然との共生 | 失われていく大自然のまっただ中、我々にも出来ることは... |
| 54 | 夏目 美之 | ○ | 過去から未来へ | 時間と仕事に追われている今、過去を振り返って反省し、どうやって未来へつなげるか。「変わるもの」「変わらないもの」 |
| 55 | 奈良 賢 | × | あなたにとつての癒しとは? | 人は誰しも、ほっと息をつける場所や、人や、物や、風景など何かもっているものではないだろうか。その癒しを共有できるだろうか? |
| 56 | 野村 優子 | × | めだかのふれあいを楽しむ | 3ヶ月があつたという間、めだかに参加させて頂いて一年、めだかのふれあいを楽しむ。めだかは? |
| 57 | 服部 守孝 | ○ | 地域おこし | 地域おこしの第一歩は、ゆめを語り合うことから始まる。 |
| 58 | 早川 裕康 | × | 縁は不思議 | わきあいあい、人の縁は不思議です。楽しいものです。 |
| 59 | 原 邦司 | ○ | より多くの人と感動を | 「めだかの学校」についての感想と希望について語りあってみてもいいかな? |
| 60 | 平山 豊 | ○ | 安楽死は認めるべきだ | 2回入院生活で感じたこと。高齢化、長寿社会は、悲愴なことです。ちよつとゾクキングかな? |
| 61 | 深澤 明男 | × | 涙(なみだ) | 自分が村長、町長、市長になったら、どんなことをやってみたいか。 |
| 62 | 藤田 潤吉 | ○ | 20世紀で一番楽しかった事 | うれし涙、くやし涙、涙ってとても素敵!! |
| 63 | 藤田 秀子 | × | 常識(あたりまえのこと)・親切 | うれしかつた事、20世紀めくりはいい事でもりあげましよう。 |
| 64 | 藤森 照明 | ○ | 昔と今、どちがい | シンボにはあまり関係ないですが... |
| 65 | 古橋 利雄 | ○ | それぞれの人生のポイントのたいもの | 交際続きでニヤニヤサイ、こんな僕でも温かくてくれるガダカの学校が好きです。 |
| 66 | 紅 麻呂 | ○ | 酒 | 価値観のちがう人、人、人、あなた自身、私自身の人生です。それぞれポイントの高いものはなに? |
| 67 | 紅 くら | × | 新しいなる出会い | 「めだかの学校」だより大変興味深くよんでいます。静岡県のめだかさんたちの動き、チームワークの良さに感動です。 |
| 68 | 畑田 正子 | × | 育てたいもの | 何でもよいのです。地球を守るために自分を向上させるために。 |
| 69 | 牧野 久子 | ○ | わが人生に | 怖いあり? 怖いなし? 過去は、現在に、未来は... |
| 70 | 真砂 典明 | ○ | 出かけてみよう、山の宝(ロマンと文化)探そう | 三遠南信の正月は霜月と平祝の祭りが一斉に花開くとき、ふるさと再発見、ロマンや山里の文化探そう。 |
| 71 | 松田 不秋 | ○ | さあ21世紀、さあ何をするか! | 21世紀に展望はあるか、世界に、日本に、社会に、地域に、皆に、私に、展望はあるか! |
| 72 | 松本 芳廣 | × | 酒 | オットット... |
| 73 | 松本 泰榮 | ○ | 新たななる出会い | 新世紀の一步。野外研修など如何? |
| 74 | 水野 忠義 | ○ | 大自然の営みから学び直そう | 人間本意に狂ってしまった山や川の形、遺伝子継承え作物等...恐れを忘れた人間の不思議。 |
| 75 | 水村 春江 | ○ | 得意技 | たくましく、しなやかに生きる術を各々で自信満々で語って欲しい。 |
| 76 | 溝口 久 | × | 山里で暮らす | マイマイア募集中。 |
| 77 | 耳塚 信博 | ○ | 二代目 | 先回不参加でごめんください。皆さんの顔見たいです!! |
| 78 | 宮近 勝 | × | 便利さの追求と環境保護 | 便利さと環境保護は共存できるのか? |
| 79 | 村松 繁 | × | 21世紀のコンセプトは? | このままで日本はダメになる。しっかりとコンセプトをかける必要がある。 |
| 80 | 本島 慎一郎 | ○ | 染め | 他人に染まる、他人を染める、地域(土地)に染まる、地域(土地)を染める、時までに紅葉。 |
| 81 | 森下 幸子 | ○ | 原石を磨く | マラソンの一流選手の手首は、私達の生き方にも通じるものがあると思えます。さてあなたが、どんな監督に? |
| 82 | 八木 正子 | ○ | 元氣高齢者(をうけたい) | 介護のことばかり書ってますが、65才以上の85%は元氣高齢者だそうです。 |
| 83 | 山崎 敏明 | ○ | 人類の進歩 | 今の時代って進歩したといえるのか。進歩でなく退歩しているのではないかと思えることが多いような気がする。人類の進歩ってなんだ? |
| 84 | 山名 れい子 | × | 映る(はまる) | 過去、あまり映ったという体験の無い人間がSNSになって、何かに映りたくなつた。どうするか。 |
| 85 | 山根 圭二 | × | イェス・ノーと言葉でしつかり書く | 良い行い(出来事)いけな行いなど、子供達や同僚などに言葉で書えない人達が増えてます。 |
| 86 | 湯浅 明美 | × | 環境(水と森、里山づくり) | ミニコミ紙の編集を媒体に環境をテーマにミニ初葉から里山づくり、そして地球づくりへと変化... |
| 87 | 柚木 真美子 | ○ | TOTO | 静岡限定でスタートしたTOTO。皆さん、やりましたか? TOTOについてどう考えていますか? |
| 88 | 横山 浩史 | ○ | TOTO | |